

2021年12月17日

各位

三井住友信託銀行株式会社

神奈川県が「生理の貧困」対策として進める生理用ナプキン無料配布活動への賛同について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、生活困窮者への支援の一環として、神奈川県が「生理の貧困」対策として進める生理用ナプキン無料配布活動に賛同し、神奈川県内の大学で企業メッセージ等を記載した生理用ナプキンを配布しました。

<生理用ナプキン配布活動>

- (1) 配布場所(五十音順) 神奈川大学 関東学院大学 東海大学
(各大学の女性用トイレ内の洗面所に配布用ボックスを設置)
- (2) 配布枚数 3万枚(1万5千セット)
本パッケージは紙製で、生理用ナプキンは2枚入っています。
- (3) 配布時期 関東学院大学、東海大学は、令和3年12月17日(金)から
神奈川大学は、令和3年12月20日(月)から
- (4) 当社以外の賛同企業(五十音順、12月17日(金)時点)
株式会社NTTドコモ 株式会社三井住友銀行

また、「生理の貧困」問題を幅広く周知するため、当社横浜駅西口支店(神奈川県横浜市西区南幸1丁目6番31号 横浜高島屋内)1階ロビーで、本取組みに関連したロビー展を12月17日(金)から開催しています。(※1)

今後とも社会的課題の解決に向けた取り組み、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

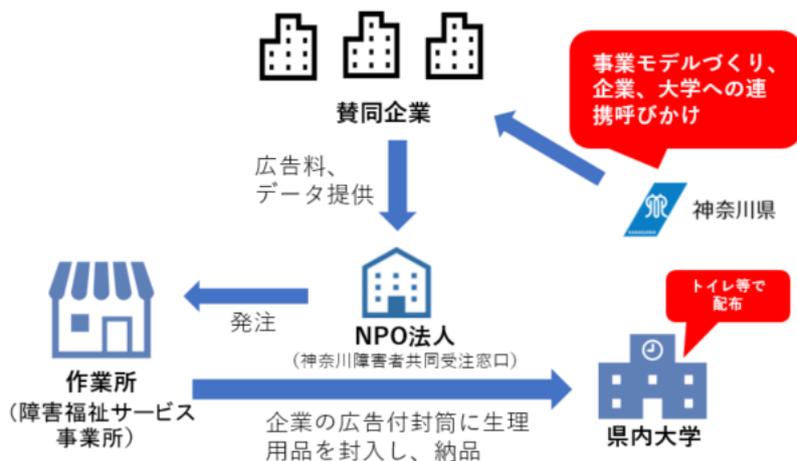
SuMi TRUST
WithYou

次世代の若い力に寄り添い、共に歩む。
そんな企業であり続けたい。
いつもあなたのそばに。

 三井住友信託銀行

<ご参考:神奈川県「生理の貧困対策」に向けた取り組み>

神奈川県は、「生理の貧困」の課題を社会全体で解決していくため、賛同企業からの広告料収入で賄う「共助」の仕組みで、県内大学の女子学生に賛同企業のメッセージ等を掲載した生理用ナプキンの無料配布を行います。また、障害福祉サービス事業所に生理用ナプキンの封入作業を依頼することで、障がい者雇用にも貢献します。さらに、神奈川県は、ナプキンの配布にあわせて、利用者アンケートを実施し、大学生における「生理の貧困」に関する実態を把握します。



出所: 神奈川県の資料より

(※1) 問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社 横浜駅西口支店
坂田・下方 電話 045-312-3131

以上